

2025年度（令和7年度）
国際機関職員（平和構築分野）

募集要項

（国連開発計画（UNDP）本部危機局 / 任地：アンマン地域事務所）

2026年2月25日
外務省国際平和協力室

UNDP 本部危機局（任地：アンマン地域事務所）において、UNDP 職員としてミッション移行等業務に従事するミッドキャリアからシニアレベルの日本人を1名募集しています。（応募締切：2026年3月3日（火）日本時間午前9時必着）

1 募集対象ポスト

募集対象ポストは次のとおりです。（※詳細は Job Description（JD）ポスト名をクリック）

国際機関・部署名：国連開発計画（UNDP）本部 危機局（CB HQ）

ポスト名称	レベル	任地	任期	学歴	職歴	言語
Regional Transition Specialist	P4	アンマン (ヨルダン)	1年	修士号 以上	7年以上の開発、危機予防、平和構築、ミッション移行等の経験 / 4年以上の紛争中・紛争後のフィールド経験 / ミッション及び国連カントリーチームとの移行調整経験 / 中東情勢への理解 / マネジメント及び資金調達スキル等	英語 (仏語、アラビア語能力があれば望ましい)

2 応募資格

(1) 求める人材像

国連 PKO や政治ミッションの移行支援、ガバナンス・平和構築分野における豊富な現場業務経験、国連ミッション及び国連機関間調整、マネジメントや資金調達等の経験を有する方。

(2) 以下条件を満たすこと。

ア Job Description に記載された条件を満たしていること

イ 日本国籍を有すること（注）

（注）外国の国籍も有する状態にある方は、[日本の国籍法が要請する手続](#)を行う必要があります。

3 選考方法

- (1) 第一次選考：外務省による書類審査
- (2) 第二次選考：UNDP による審査

※一次選考合格者に対して担当よりお知らせします。一次選考不合格者への結果通知等はありません。
※なお、最終合格者は、2026年3月中にUNDPとの各種手続き等を進める予定です。

4 応募方法

- (1) 提出書類

ア カバーレター（書式自由、英文）

イ [応募用紙](#)（UNDP 指定 Personal History Form、英文）（※「応募用紙」からダウンロード）

ウ 修士号取得証明書（写し）

※国連公用語で書かれた修士号取得証書の原本をPDF化したもの（英語が望ましい。日本語の学位記、ラテン語の学位記等は不可）。

エ 日本国旅券（顔写真のページの写し）

- (2) 提出先（下記のメールにアドレスに送付）

ipc-researcher@mofa.go.jp

※郵送等のメール以外での応募は一切受け付けません。

※受信できるメールのサイズは、1通あたり10メガバイト以下です。

※個人情報のメール送付に了承いただいた上で送付をお願いします。

※クラウドストレージに保存されたファイルは開封しません。

- (3) 応募締切

日本時間 2026年3月3日（火）午前9時（必着）

5 注意事項

●提出書類一式は、以下の方式で提出してください。

- (1) 各ファイル名は、以下のとおり「UNDP 英文書類名：英文氏名」としてPDFに変換。

ア 「UNDP Cover Letter：GAIMU Taro」

イ 「UNDP Application：GAIMU Taro」

ウ 「UNDP Degree：GAIMU Taro」

エ 「UNDP Passport：GAIMU Taro」

- (2) 提出書類一式は、「zip」形式で1つのフォルダに圧縮し、パスワードを設定。

- (3) 以下のとおり2通のメールで送付。

ア 書類一式zipフォルダを、1通目の電子メールにて提出。件名は以下のとおり。

「UNDP：英字氏名 1」（例：UNDP：GAIMU Taro 1）

イ パスワードを、2通目の電子メール本文に記載して送付。件名は以下のとおり。

「UNDP：英字氏名 2) (例：UNDP：GAIMU Taro 2)

●UNDP 職員として採用され、採用期間を通じて、給与、諸税及び諸手当等の待遇や勤務体系等は国連及び UNDP の規定等に基づきます。

6 個人情報保護

応募の秘密については厳守いたします。応募書類については、当選者に関連する業務以外に使用することはありません。なお、応募書類の返却はいたしません。第一次選考通過者については、提出書類一式を UNDP に提出します。

7 お問い合わせ先

ipc-researcher@mofa.go.jp (※電話でのお問い合わせは受け付けません。)

以上